

## 03 リン!リン!リン!リン! 自転車走街

ホノルル市をリードして走るグッドデザイン

ホノルル市は4年前にオアバイクプランを発表しました。このプランは市を自転車フレンドリーなコミュニティにすべくデザインされたものです。現在、全ての市バスには自転車ラックがとりつけられ、道には自転車の形をした自転車ラックが島中に配置されています。

一時的に自転車を道にとめておくための自転車ラックは、リボン状や波状のスタンダードな形のものもありますが、この自転車の形のバイクラックは市が導入したものの中でも優れたデザインです。ホノルル市交通局によると、このラックには4台まで自転車がとめられるそうです。またこの形状から使用方法を間違えられることはまずありません。ラックは道に平行して設置されているため、自転車もそれに沿って平行にとめるようになり、歩道をふさぐこともなく、歩行者の邪魔になることもありません。

機能的に優れているだけではありません。ぎりぎりまでそぎ落としたミニマムな自転車の形自体すばらしいデザインです。ハワイの強い太陽の下、黒い自転車ラックと、地面にうつるやはりその黒い影がホノルルの街に面白い表情を見せてくれます。

昨今、エコで持続可能なライフスタイルに興味を持つ人々も増えてきました。通勤や通学に、自転車を選ぶことは環境にも優しい選択です。

実際、ホノルル市は十分なインフラが整っておらず、自転車フレンドリーと言うにはほど遠い状態です。安全な自転車道が十分整備されていないため、ほとんどの場合、車と道を共有しなければなりません。自転車で街を走るのには正直楽しいというよりは、恐ろしい体験です。自転車の交通事故も絶えません。もしホノルル市がバイクプランを成し遂げ、安心して自転車が街を走ることのできる自転車フレンドリーな市となれば、市民だけでなく、ハワイを訪れる観光客にとってもどんなに素晴らしいことでしょうか。車やバスからでなく、自分の足で自転車をこぎ、ハワイのさわやかな風を肌で感じることでできる旅は何事にも変えられぬ体験となることでしょうか。

安全な自転車道が島中に張り巡らされ、わかりやすい自転車標識が設置され…グッドデザインのこのバイクラックがオアバイクプランの先駆けとして、ホノルル市が今後自転車フレンドリー、そして持続可能な都市になるようにリードしてくれることを期待します。

